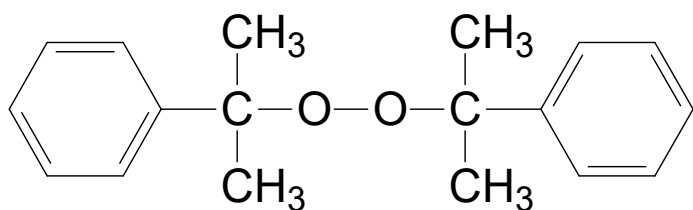


ポリマー製品中の残存ジクミルパーオキシド量 把握の重要性

ジクミルパーオキシドはいわゆる過酸化物であり、重合開始剤や合成ゴムの架橋剤等に利用されています。製品中の残存ジクミルパーオキシド量を把握することは、性能面・環境規制面で非常に重要です。

ジクミルパーオキシド



Bis(2-phenylpropan-2-yl) peroxide
CAS RN・・・80-43-4
化審法番号・・・3-1086

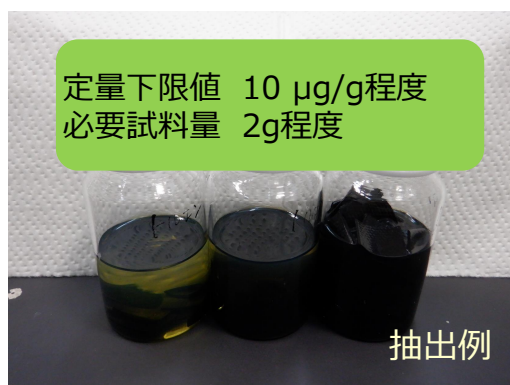


分析方法

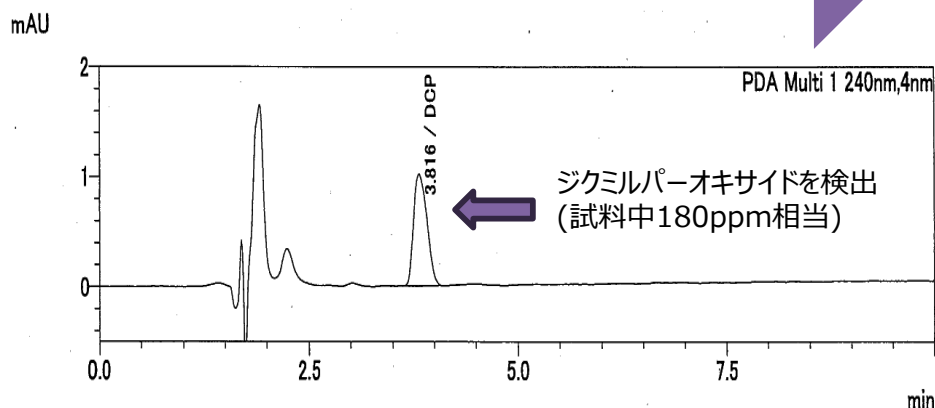
試料粉碎

抽出

LC-UV定量



定量下限値 10 µg/g程度
必要試料量 2g程度



製品の粉碎や溶媒抽出条件など、ご相談ください。